



2025年8月29日

各位

会社名 株式会社ワンキャリア
代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 宮下 尚之
(コード番号：4377 東証グロース)
問合せ先 執行役員CFO 木村 智明
(TEL. 03-6416-4088)

決算に関するよくある質問と回答

日頃より、当社に関心をお寄せいただきありがとうございます。2025年8月14日の2025年12月期第2四半期決算発表後に投資家様よりいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り開示いたします。

なお、本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的とし、沈黙期間を除いた月末を目安に四半期に1～2回程度開示するものです。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

Q 1. 2025年12月期第2四半期の累計売上高が前年同期比+44.8%と、通期業績予想の前期比+37.5%と比較して高い要因は何か。

主な要因は、①主力商品の売上高牽引 と ②営業力強化 です。

① 求人掲載およびスカウトサービスが売上を牽引しました。

求人掲載においては、定額での掲載料に加え、上位表示などのオプション商品の販売が好調でした。スカウトサービスにおいては、AIによるプロフィール入力の自動化やアドビ社と提携したキャンペーンを実施し、利用会員、利用企業が増加しました。

② 採用した営業人員の立ち上げが順調に進み、営業力が強化されました。

採用した人員のオンボーディング施策や教育体制の強化、トップセールスのナレッジ共有などにより、立ち上げのスピードが加速し、早期に事業貢献できております。

今後は、取引社数の拡大と顧客価値の向上に一層注力するとともに、営業組織全体の生産性向上に取り組んでまいります。

Q 2. 現時点で2025年12月期の下期の業績に何かリスクはあるか？

現時点で大きなリスクは認識しておらず、2025年12月期下期の業績についても堅調に推移すると考えています。通期での業績予想に変更はございません。

今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示します。

Q 3. 理系学生が「最も活用している就活サイト」で1位となったことをどのように評価しているか。また、業績に影響はあるか。

就活支援サービス「ワンキャリア」は、2026年卒の理系学生が「最も活用した就活サイト」として1位[※]を獲得しました。

ワンキャリアでは、エンジニアなどの職種に特化したサービス展開を開始しており、そういったカテゴリ強化施策が功を奏したと考えております。

多くの学生が利用する就活支援サービスとして、お客様からの問い合わせも増えております。

※ProFuture株式会社/HR総研「HR総研×就活会議：2026年新卒学生の就職活動動向調査（6月）【就職活動編】」

https://www.hrpro.co.jp/research_detail.php?r_no=406

Q 4. 直近の学生の動向に変化はあるか？

就職活動の開始が早まる傾向は以前から変わりません。選考につながる夏インターンシップを開催する企業が増加しています。ワンキャリアを利用する多くの学生は、インターンシップに向けた準備を大学3年生の5月までに開始します。

当社は、こうした学生の動向変化に迅速に対応するため、ライトローズ社のグループイン（M&A）を機に、大学1，2年生との接点も増やしてまいります。

Q 5. ライトローズ社を買収した目的は何か。

グループイン（M&A）の主な目的は、大学1，2年生が活用する学生生活支援領域に進出し、学生と早期から接点を持つことです。

当社は、2024年11月にライトローズ社へのマイノリティ出資を行い、株主として定期的に同社の事業状況を確認してまいりました。ライトローズ社の事業進捗や経営陣との対話から、シナジー創出の蓋然性が高いと判断いたしました。

ライトローズ社の学生からの支持基盤と当社の営業力で、シナジーの最大化を目指します。

Q 6. ライトローズ社のグループインについて、ROICはどのように考えているか。

シナジー込みのROICは25%を最低ラインと捉え、シナジー創出によりアップサイドを目指したいと考えております。

以上